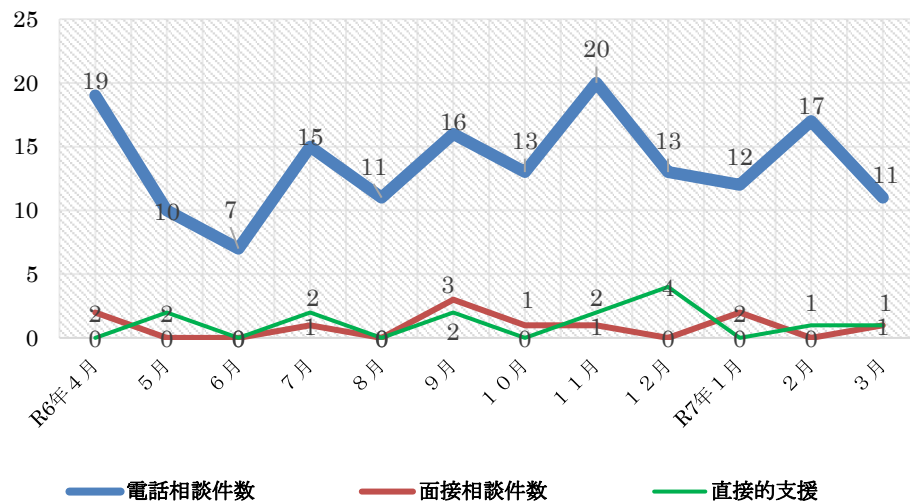


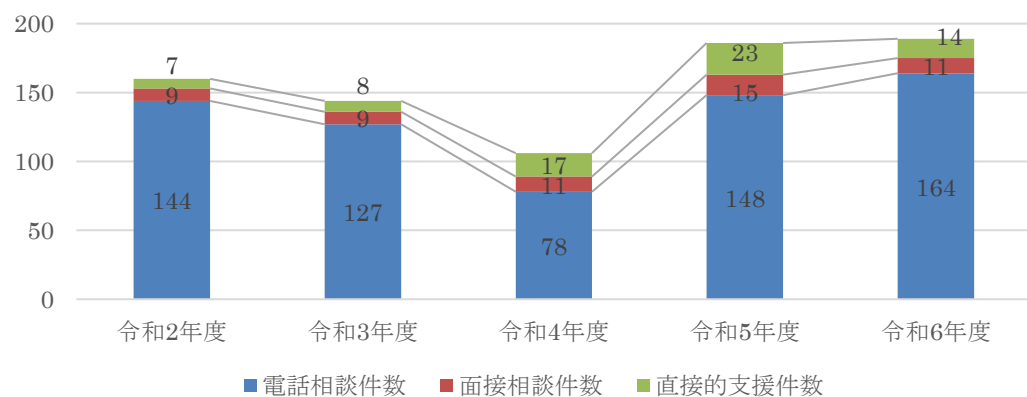
令和 6 年度 事業報告

事業名	内 容													
被害者 支援事業	1 電話相談活動													
	年度\月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
	R 6	19	10	7	15	11	16	13	20	13	12	17	11	164
	R 5	7	13	13	18	14	15	18	14	14	2	13	7	148
	R 4	7	9	7	4	5	8	3	5	3	4	7	16	78
	2 面接相談活動													
	面接\月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
	専門面接						2							2
	相談員面接	2			1		1	1	1		2		1	9
	計	2			1		3	1	1		2		1	11
	3 直接的支援													
	支援\月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
	警察関連支援						1							1
	裁判関連支援								2					2
	検察庁関連支援				2					3		1	1	7
	法律相談付添い		2				1			1				4
	計		2		2		2		2	4		1	1	14
※ 令和5年度に比べ、電話相談件数16件増、面接相談4件減、直接的支援9件減であった。														
電話相談罪種別件数														

令和6年度 支援実績



年度別支援件数の推移



4 自助グループの支援

令和5年4月に被害者遺族4名により設立された自助グループ「つむぐ」の活動は2年目を迎え、新会員1名が加わり計5名により、令和6年度中に計4回の定例会が開催された。(4月20日、7月20日、10月26日、1月18日)

当センターでは、開催通知の発出、開催会場の準備、市町村における犯罪被害者等支援条例制定の動きに関する情報を提供するなど、自助グループの活動を側面的に支援した。



支援員
育成事業

1 ボランティア養成講座及び初級研修の開催

令和6年度の養成講座と初級研修を会場またはオンライン形式により開催した。
受講生募集にあたっては、新聞広告、センターHP・Xによる広報及び各自治体、警察署、図書館等の公共施設へ募集チラシ（申込用紙）の掲出依頼をする等して募った。
その結果、受講生12名の応募があったが、うち8名は刑務官または犯罪被害者相談を担当する市町村職員であった。
最終的に、初級研修には、養成講座を修了し面接審査等を経て8名（うち7名は刑務官及び市職員）が進級し、10月31日をもって8名全員が全課程を修了したものの、新規支援事業員の任命には至らなかった。

2 研修実施結果

養成講座及び初級研修の実施結果については、次表のとおりである。

ボランティア （入門） 講座	実施日	内 容	講師
	7月18日	・開講式 ・被害者支援の法律・制度 ・関係機関における被害者支援	小泉理事長 鈴木専務理事 今井優太弁護士 金井崇晃弁護士
	7月25日	・被害者を取り巻く状況 ・被害者への関わり方	支援事業員
	8月8日	・各支援団体について ・被害者の声を聞く ・座談会 ・修了式	鈴木専務理事 川上理事 油井事務局長 小泉理事長
支援事業員養成 （初級） 研修	9月19日	・開講式 ・被害者支援における精神科医保健医療関係者の役割 ・被害者支援における弁護士の役割	鈴木専務理事 小泉理事長 今井副理事長
	9月26日	・被害者支援における心理的支援 ・被害者支援に関連する社会保障・福祉制度	岡本副理事長 油井事務局長
	10月3日	・警察における被害者支援 ・行政の役割（継続研修と合同）	県警犯罪被害者支援室 県人権・男女共同参画課
	10月24日	・被害者の支援（リスニング技術） ・ロールプレイ（電話応答）	相談員 支援事業員
	10月31日	・被害者の支援（付添い支援） ・ロールプレイ（面接相談） ・修了式	相談員 支援事業員 小泉理事長

3 中級（継続）研修・事例検討会の開催

被害者支援事業員を対象とした中級研修（継続研修）・事例検討会を、対面形式及びZoomアプリによるオンライン形式により次表のとおり開催した。

修中級 ・事例 （継続） 検討会	実施日	内 容	講 師	参加人数
	6月27日	・支援事業について（倫理・事業規定等） ・事例検討会	鈴木専務理事 岡本副理事長	12名
	7月10日	・犯罪被害者等の理解と支援の必要性	大塚清美さん （被害者御遺族）	9名

9月10日	・事例検討会	岡本副理事長	9名
10月3日	・行政の役割（初級研修と合同）	県人権・男女共同参画課	10名
10月10日	・関係機関の役割 保護観察所 ・関係機関の役割 りんどうハートながの	保護観察所 りんどうハートながの	15名
11月19日	・事例検討	岡本副理事長	7名
12月17日	・被害者支援関連の法律について （市町村担当研修と合同）	今井副理事長	5名
1月28日	・事例検討会	岡本副理事長	8名
2月21日	・警察の被害者支援	犯罪被害者支援室	13名

4 質の向上研修及び全国研修・外部研修

昨年度に続き、質の向上研修が対面形式で開催され、支援事業員が参加した。

秋期全国研修・外部研修については対面及びオンラインにて開催され、支援事業員もそれぞれの開催形式により参加した。

実施結果については、次表のとおりである。

全国研修	8月31日 9月1日	・全国被害者支援ネットワーク主催 質の向上研修関東甲信越ブロック上半期（群馬県）	中止
	10月18日	・全国被害者支援ネットワーク主催 全国犯罪被害者支援フォーラム 2024	6名
	10月19・20日	・全国被害者支援ネットワーク主催 令和6年度秋期全国研修会	7名
	1月25・26日	・全国被害者支援ネットワーク主催 質の向上研修関東甲信越ブロック下半期（群馬県）	2名

外部研修	7月20・21日	・女性の安全と健康のための支援教育センター 支援者のための研修講座 Aコース	2名
	11月2・3日		1名
	2月8・9日		2名
	7月20・21日	レジリエンスコース I期	1名
	2月16日	裁判関連プログラム C t	1名

[illegible]

バス停留所（松本・諏訪・箕輪・南箕輪・伊那・

長野市内循環バス「ぐるりん号」車内で当センター相談電話等のCM放送を継続実施した。(県庁バス停、山王小学校バス停付近で車内放送)

ボールペン、ポケットティッシュ、アメニティセット、リーフレット、メモ帳、クリアファイルを賛助会員、寄付金贈呈者、自治体、警察関係各所、関係企業等に配布。

ボールペン



キズ絆創膏



ホットアイマスク



エコバック



付箋

(4) 犯罪被害者等支援講演会の開催

県警察等との共催により、犯罪被害者等支援講演会を開催した。県警察職員、県及び市町村職員ら約130名が聴講し、開催の様子はテレビ、新聞等により広く報道された。

日時：7月10日（水）14：50～15：50

場所：ホテル国際21 2階「芙蓉」

講師：交通事故事故被害者遺族 大塚 清美 氏

演題：「犯罪被害者等の理解と支援の必要性」

～交通犯罪の被害者遺族として思うこと～



【犯罪被害者等支援講演会開催状況：7月10日】

(5) 長野市ホンデリングデー・パネル展（1月29日）

長野中央警察署、長野市役所の協力を得て、長野市役所でホンデリングデーとパネル展を開催、本のリユースによる募金活動も同時に行った。

※集荷数：古本・DVD・CD 332点 募金額11,010円

2 犯罪被害者週間（11月25日～12月1日）

(1) 長野県庁ホンデリングプロジェクト（11月18日～11月29日）

長野県庁1階玄関ホールにホンデリングBOX、リーフレットを設置し、犯罪被害者遺族の手記パネル展示を行った。

※集荷数 172点

(2) 岡谷市ホンデリングデー・パネル展（11月20日）

岡谷警察署、岡谷市役所の協力を得て、岡谷市銀座の「レイクウォーク岡谷」でホンデリングデーとパネル展を開催し、本のリユースによる募金活動も同時に行った。

※集荷数：古本・DVD・CD 117点 募金額150円

(3) 長野駅前広報啓発活動（11月22日）

県警犯罪被害者支援室、鉄道警察隊、清泉女学院大学学生の協力を得て、長野駅において、犯罪被害者週間及びホンデリングに関するチラシと啓発グッズを配布した。

(4) 佐久市広報啓発活動及びホンデリングデー・パネル展（11月22日）

佐久市役所、佐久警察署の協力を得て、カインズホーム佐久店で啓発グッズを配布した。

また佐久市役所でホンデリングデー・パネル展を開催し、本のリユースによる募金活動を同時に行った。

※集荷数：古本・DVD・CD 76点 募金額2,636円

(5) 安曇野市役所ホンデリングデー・パネル展（11月24日）

安曇野市役所、安曇野警察署、安曇野保護司会、松本人権擁護委員協議会の協力を得て、安曇野市役所1階ロビーでホンデリングデー・パネル展を開催し、本のリユースによる募金活動も同時に行った。

また、安曇野市役所では11月25日～令和7年1月31日までの間、人権共生課窓口においてホンデリングを継続して受付けた。

※集荷数：古本・DVD・CD 2,300点 募金額720円

(6) 千曲市ホンデリングデー・パネル展（11月26日）

千曲市役所、千曲警察署の協力を得て千曲市役所でホンデリングデー・パネル展を開催し、本のリユースによる募金活動も同時に行った。

※集荷数：古本・DVD・CD 246点 募金額2,300円

(7) 佐久穂町ホンデリングデー・パネル展（11月27日）

佐久穂町、佐久警察署の協力を得て佐久穂町茂来館でホンデリングデー・パネル展を開催し、本のリユースによる募金活動も同時に行った。

※集荷数：古本・DVD・CD 597点 募金額1,420円

(8) 辰野町ホンデリングデー・パネル展（11月28日）

辰野町の協力を得て辰野町役場1階ロビーでホンデリングデー・パネル展を開催し、本のリユースによる募金活動も同時に行った。

※集荷数：古本・DVD・CD 996点 募金額2,623円

(9) 塩尻市ホンデリングデー・パネル展（11月29日）

塩尻市、塩尻警察署の協力を得て塩尻市北部交流センター「えんてらす」でホンデリングデー・パネル展を開催し、本のリユースによる募金活動も同時に行った。

※集荷数：古本・DVD・CD 631点 募金額863円

3 関係機関への派遣

日 時	講演名・派遣内容	出席者
4月20日	犯罪被害者支援の現状と課題について(上田市)	油井事務局長
5月15日	有明高原寮 入寮生に対する講話 ～被害者の声から学ぶ～	鈴木専務理事 川上理事
6月4日	被害者支援の現状と条例の必要性について (筑北村・大鹿村)	鈴木専務理事 川上理事
6月18日	長野市人権教育推進員研修会及び社会人権教育研修会 ～犯罪被害者等の人権～	鈴木専務理事
6月21日	松本市地区人権啓発推進連絡協議会研修会 ～犯罪被害者支援の必要性について～	鈴木専務理事
6月21日	被害者支援の現状と条例の必要性について (山形村)	鈴木専務理事 川上理事
6月29日	上田市犯罪被害者等支援条例制定記念講演会 ～犯罪被害者の人権と支援の必要性～	鈴木専務理事
7月5日	長野県警察学校「犯罪被害者支援について」	鈴木専務理事

	7月9日	被害者支援の現状と条例の必要性について (池田町)	鈴木専務理事 川上理事
	7月12日	松本少年刑務所被収容少年に対する講話 ～犯罪被害者について～	川上理事
	8月6日	松本市職員対象人権研修会 ～被害者支援条例の制定について～	鈴木専務理事 川上理事
	8月6日	被害者支援の現状と条例の必要性について (筑北村)	鈴木専務理事
	8月9日	松本市芳川村井地区人権啓発研修会 ～犯罪被害者等の人権と支援の必要性～	鈴木専務理事
	9月19日	犯罪被害者支援北アルプス安心ネットワーク事務担当者会議 ～犯罪被害者遺族の心情、行政・司法に求める支援について～	鈴木専務理事 川上理事
	9月25日	長野中央警察署犯罪被害者支援連絡協議会 ～長野犯罪被害者支援センターの活動等について～	鈴木専務理事
	10月23日	日本ウエルネス長野高校生に対する講話 ～犯罪被害者について～	川上理事
	10月25日	有明高原寮 入寮生に対する講話 ～犯罪被害者支援センターの役割～	鈴木専務理事
	1月29日	有明高原寮 入寮生に対する講話 ～犯罪被害者支援センターの役割～	鈴木専務理事
	2月21日	高森町人権研修会 犯罪被害者講演会 ～事件後に被害者にもたらすもの～	鈴木専務理事 川上理事
  【伊南地区犯罪被害者支援連絡協議会：6月26日】 【松本市人権研修会：8月6日】			
長野県 委託事業	令和5年度に引き続き、令和6年度も長野県からの委託事業として、市町村職員に対する「犯罪被害者等支援窓口担当者研修会の実施」、「犯罪被害者支援に関する助言と情報提供」を行った。 実施結果については、以下のとおり。 1 市町村犯罪被害者等支援窓口担当者研修会 日時：12月17日（火曜日）13：30～16：30 場所：安曇野市豊科交流学習センターきぼう 多目的交流ホール 研修形式：会場とオンラインの併用 研修内容 ① 講演「地方公共団体に求められる犯罪被害者等支援～弁護士の視点から～」 講師 今井 優太 氏 （ながの法律事務所・長野犯罪被害者支援センター副理事長）		

② 説明

- ・「長野犯罪被害者支援センターにおける支援について」 鈴木専務理事
- ・「県内自治体の取組発表」 発表者 佐久市市民健康部人権同和課 小林課長
安曇野市政策部人権共生課 風間主査

③ 犯罪被害者等支援連携会議

- ・「犯罪被害者等支援における課題」
長野県警察本部警務部警務課犯罪被害者支援室 林補佐
- ・「支援関係機関の連携体制」
長野県県民文化部人権・男女共同参画課 佐々木課長補佐

研修会には、会場またはオンラインにより市町村窓口担当者 61 名が参加した。



市町村犯罪被害者支援窓口担当者研修会：12 月 17 日】

2 市町村職員への助言と情報提供

助言、情報提供の主な内容は、犯罪被害者等支援条例制定にあたっての資料提供、人権啓発活動への助言及び実際の相談事案に対する対応要領等であった。

※ 実施件数 計 201 件 （昨年比 102 件増）

運営に関する事業

1 運営に関する会議

(1) 理事会・総会の開催

- 理事会
令和 6 年 4 月 18 日 集合及びリモート形式にて実施した。
- 通常総会
令和 6 年 5 月 18 日 ホテル国際 21 において集合形式で実施した。
- 正副理事長会議
令和 7 年 3 月 27 日 長野犯罪被害者支援センター事務室において開催。

(2) 各種会議（集合及びオンライン）

日 時	会 議 名	出席者
4 月 16 日	全国事務局長会議	鈴木専務理事
5 月 24 日	「長野県犯罪被害者支援連絡協議会」実務担当者会議	油井事務局長
6 月 11 日	全国被害者支援ネットワーク 令和 6 年度定時社員総会	鈴木専務理事
6 月 26 日	伊南地区犯罪被害者支援連絡協議会	鈴木専務理事

7月10日	長野県犯罪被害者連絡協議会 令和6年度総会	鈴木専務理事
7月30日	須高犯罪被害者支援連絡協議会	鈴木専務理事
9月12日	中信やまびこ被害者支援ネットワーク事務担当者会議	鈴木専務理事
9月13日	長野南警察署犯罪被害者支援ネットワーク研修会	鈴木専務理事
9月19日	2024年預保納付金助成事業申請説明会	入事務局員
9月20日	全国犯罪被害等支援実務者会議（北信越ブロック）	鈴木専務理事 油井事務局長
9月26日	諏訪警察署犯罪被害者支援ネットワーク 茅野警察署犯罪被害者支援連絡協議会合同会議	鈴木専務理事
10月2日	全国被害者支援ネットワーク 関東甲信越ブロック事務局長会議	鈴木専務理事
10月7日	自助グループ運営・連絡会議	大塚支援員
3月13日	関東甲信越ブロック支援活動責任者交流会	油井事務局長 入事務局員

2 財政基盤強化のための活動

(1) 寄付型自販機の設置

【新規設置 計2台】

- ・株式会社竹内製作所青木工場 1台
- ・セキスイハイム信越株式会社 1台

※ 令和7年3月31日現在 32か所 54台設置

(2) 賛助会員等からの賛助会費

令和6年度賛助会員

【個人賛助会員】2,236名

【法人賛助会員】81団体 賛助会費計 約595万円

※令和5年度と比較し、個人賛助会員は42名減、法人賛助会員は8団体減。

(3) 寄付金の受領

- 令和7年2月10日、損害保険ジャパン株式会社長野支店様ほか、新たに同社代理店組織JSA中核会様、AIRオートクラブ各長野支部様より、ドライブレコーダー特約の加入数に応じた寄付金など計15万円とホンデリングの古書285冊を受領した。
- 令和7年2月17日、東御市の冠婚葬祭業株式会社「御牧」様から、私募債寄附を含めた寄付金計30万円を受領した。
- 上記の他、個人、企業、団体からの寄付を含め、総額約527万円を受領した。